2024年8月9日

大阪府枚方市招提田近一丁目9番地
ホソカワミクロン株式会社
代表取締役社長　社長執行役員　細川　晃平

大阪府枚方市招提田近一丁目9番地
ホソカワミクロン化粧品株式会社
代表取締役社長　細川　祐介

吸収合併に関する事前開示書面

（吸収合併存続会社：会社法第794条第1項及び会社法施行規則第191条に基づく事前備置書面）
（吸収合併消滅会社：会社法第782条第1項及び会社法施行規則第182条に基づく事前備置書面）

ホソカワミクロン株式会社（以下「吸収合併存続会社」といいます。）及びホソカワミクロン化粧品株式会社（以下「吸収合併消滅会社」といいます。）は、それぞれ取締役会の決議を経て、両社間で2024年7月25日付合併契約書を締結し、2024年10月1日を効力発生日とする吸収合併（以下「本合併」といいます。）を行うことといたしました。よって、ここに本合併に関する事前開示をいたします。

なお、本合併は完全親子会社間の無対価合併につき、吸収合併存続会社においては会社法第796条第2項に定める簡易合併、吸収合併消滅会社においては会社法第784条第1項に定める略式合併となります。

１．吸収合併契約の内容

別紙1「合併契約書」のとおりです。

２．合併対価の相当性に関する事項

完全親子間の合併につき、本合併において合併対価の交付は行いません。

３．合併対価について参考となるべき事項

該当事項はありません。

４．吸収合併に係る新株予約権の定めの相当性に関する事項

該当事項はありません。

５．計算書類等に関する事項

（1）吸収合併存続会社

①最終事業年度に係る計算書類等の内容

吸収合併存続会社は、有価証券報告書及び四半期報告書を関東財務局長に提出しております。最終事業年度に係る計算書類等については、金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム（EDINET）によりご覧いただけます。

②最終事業年度の末日後の日を臨時決算日とする臨時計算書類等があるときは、当該臨時計算書類等の内容

該当事項はありません。

③最終事業年度の末日後に重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象が生じたときは、その内容

該当事項はありません。

（2）吸収合併消滅会社

①最終事業年度に係る計算書類等の内容

別紙２のとおりです。

②最終事業年度の末日後の日を臨時決算日とする臨時計算書類等があるときは、当該臨時計算書類等の内容

該当事項はありません。

③最終事業年度の末日後に重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象が生じたときは、その内容

該当事項はありません。

６．本合併効力発生日以後における吸収合併存続会社の債務の履行見込みに関する事項

本合併効力発生日以後の吸収合併存続会社の資産の額は、債務の額を十分に上回ることが見込まれます。また、本合併効力発生日以後の吸収合併存続会社の収益状況及びキャッシュフローの状況につきまして、吸収合併存続会社の債務履行に支障を及ぼすような事態は、現在のところ予測されておりません。従いまして、本合併効力発生日以後における吸収合併存続会社の債務の履行の見込みはあると判断しております。

７．備置開始後、上記事項に変更が生じたときにおける当該変更の内容

事前開示開始日後に上記に掲げる事項に変更が生じたときは、変更後の当該事項を直ちに開示いたします。

以上

別紙１

印　紙

合併契約書

大阪府枚方市招提田近１丁目９番地に存するホソカワミクロン株式会社（以下、「甲」という。）と大阪府枚方市招提田近１丁目９番地に存するホソカワミクロン化粧品株式会社（以下、「乙」という。）　とは、合併に関し、次のとおり契約を締結する。

（合併の方式）

第１条　１.甲および乙は合併して、　甲は存続し、　乙は解散するものとする。

２.甲は、会社法第 796 条第 2 項の規定により、本契約につき株主総会の承認を得ないで合併する。

３.乙は、会社法第 784 条第１項の規定により、本契約につき株主総会の承認を得ないで合併する。

（効力発生日）

第２条　合併の効力発生日　（以下、「効力発生日」という。）　は、2024 年 10 月１日とする。ただし、合併手続きの進行に応じ必要があるときは、甲乙協議の上、これを変更することができる。

（株式等の割当て）

第３条　甲は、乙の発行済株式を全部所有しているため、合併に際して株式の割当てその他一切の対価の交付を行わないものとする。

（資本金および準備金の額）

第４条　甲は、合併によりその資本金の額及び準備金の額を増加しないものとする。

（権利義務の継承）

第５条　１.乙は、最終事業年度末日現在の乙の貸借対照表その他同日現在の計算を基礎とし、これに効力発生日までの増減を加除した資産、負債その他の権利義務の全部を効力発生日において甲に引き継ぐ。

２.乙は、最終事業年度末日の翌日から効力発生日までの間の資産および負債の変動につき、別に計算書を作成し、その内容を明確にする。

（善管注意義務）

第６条　甲および乙は、本契約締結の日から効力発生日に至るまで、善良なる管理者の注意をもって業務の執行および財産の管理運営を行うものとし、その財産および権利義務に重要な影響を及ぼす事項については、あらかじめ甲乙協議の上、これを行う。

（従業員の引継ぎ）

第７条　甲は、効力発生日をもって、乙の従業員を甲の従業員として引き継ぐものとし、

別紙１

その細目については、甲乙協議の上これを決定する。

（解散費用）

第８条　乙の解散のために要する費用は、効力発生日前に発生するものは乙が負担し、効力発生日以後に発生するものは甲が負担する。

（合併条件の変更等）

第９条　本契約締結の日から効力発生日に至る間において、天災地変その他の事由により、甲または乙の資産もしくは経営状態に重要な変動を生じたときは、甲乙協議の上、合併条件を変更しまたは本契約を解除することができる。

（規定外条項）

第 10 条　本契約に定めるもののほか、合併に関し必要な事項は、本契約の趣旨に従い甲乙協議の上、これを決定する。

以上、本契約の成立を証するため、本書２通を作成し、甲乙記名押印の上、各１通を保有する。

2024 年 7 月 25 日

大阪府枚方市招提田近１丁目９番地
(甲)　ホソカワミクロン株式会社
代表取締役社長 社長執行役員　細川 晃平　　㊞

大阪府枚方市招提田近１丁目９番地
(乙)　ホソカワミクロン化粧品株式会社
代表取締役社長　細川 祐介　　㊞

別紙２

決　算　報　告　書

（第 10 期）

自　2022 年 10 月 1 日
至　2023 年９月 30 日

ホソカワミクロン化粧品株式会社

大阪府枚方市招提田近１丁目9番地

別紙２

貸　借　対　照　表

（2023年9月30日現在）

（単位：千円）

科　　目	金　額	科　　目	金　額
（資産の部）		（負債の部）	
流動資産	769,536	流動負債	206,385
現金及び預金	313,376	買掛金	131,662
売掛金	124,074	未払金	23,171
商品	323,046	預り金	870
未収入金	4,144	未払法人税等	210
貯蔵品	3,456	未払費用	5,106
前払費用	1,307	契約負債	28,339
立替金	130	賞与引当金	12,336
		役員賞与引当金	3,000
		短期リース債務	1,367
		未払消費税	322
固定資産	30,957	固定負債	22,362
（有形固定資産）	49	退職給付引当金	16,968
工具、器具及び備品	2,040	長期リース債務	5,394
減価償却累計額	△1,990		
		負債合計	228,748
（無形固定資産）	15,287	（純資産の部）	
著作権	136	株主資本	571,746
ソフトウェア	58,408	資本金	6,500
ソフトウェア償却累計額	△50,012	資本剰余金	201,254
リース資産	6,988	資本準備金	2,500
リース資産償却累計額	△232	その他資本剰余金	198,754
		利益剰余金	363,991
		利益準備金	3,000
（投資その他の資産）	15,621	繰越利益剰余金	360,991
繰延税金資産	15,621		
		純資産合計	571,746
資産合計	800,494	負債・純資産合計	800,494

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

別紙２

損　益　計　算　書

〔2022年10月１日から2023年９月30日まで〕

（単位：千円）

科　　目	金　　額	
売　　上　　高		1,329,751
売　　上　　原　　価		440,220
売　上　総　利　益		889,531
販売費及び一般管理費		873,026
営　　業　　利　　益		16,505
営　業　外　収　益		
（受取利息・配当金）	3	
（そ　　の　　他）	38	41
営　業　外　費　用		
（支　　払　　利　　息）	13	
（雑　　損　　失）	64	78
経　　常　　利　　益		16,468
税引前当期純利益		16,468
法人税、住民税及び事業税	895	
法人税等調整額	6,507	7,402
当　期　純　利　益		9,065

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

別紙２

株主資本等変動計算書

〔2022年10月１日から2023年９月30日まで〕

	資本金	資本準備金	その他資本剰余金	資本準備金合計	利益準備金	繰越利益剰余金
当期首残高	6,500	2,500	198,754	201,254	3,000	351,925
当期変動額						
剰余金の配当						
当期純利益						9,065
当期変動額合計						9,065
当期末残高	6,500	2,500	198,754	201,254	3,000	360,991

(単位：千円)

	利益剰余金合計	純資産合計
当期首残高	354,926	562,680
当期変動額		
剰余金の配当		
当期純利益	9,065	9,065
当期変動額合計	9,065	9,065
当期末残高	363,991	571,746

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。